

「介護のしごとと魅力発信等事業」の推進

【令和2年度予算】 684,274千円（684,274千円）

- 福祉・介護の体験型イベントや情報発信のプラットフォームの運営、①若者層、②子育てを終えた層、③アクティブシニア層に対する個別のアプローチにより、介護の仕事の魅力情報を発信するとともに、介護のイメージ転換を図る。
 (ターゲット別アプローチの例)
 - ・若者層：新卒者向け就職フェアなどにおいて、介護の専門性や魅力、働き方の多様性、「残業が少ない」等
 - ・子育てを終えた層：介護の専門性や魅力、働き方の柔軟性、「親の介護に役立つ」等
 - ・アクティブシニア層：経済界等と連携し、退職前の中高年に対して介護の専門性や魅力、社会的重要性、「介護される側からする側へ」等
- 併せて、事業主に対して、例えばワークライフバランスの重要性を始め介護事業所の認証評価制度の普及など、介護業界内の意識改革を図る。

＜ 事業イメージ ＞

